北海道エネルギー懇話会講演会

北海道エネルギー懇話会は、情報・意見交換を行う人的交流の場の提供を目的に活動しており、日本エネルギー学会北海道支部とも密接な協力関係を築き、これまでに日本学術振興会石炭・炭素資源利用技術第 148 委員会と合同で研究会を開催してまいりました。同懇話会は、先の震災によるエネルギー環境の激変を機に、今後のエネルギー関連技術のあり方について話し合う講演会を企画しました。この会を通じ、更なる発展に繋がれば幸いです。皆様の御参加を心より御待ちしております。

●日時: 2015年10月19日(月) 15:00~17:00

●場所: 札幌エルプラザ 2F 環境研修室 (札幌市北区北8条西3丁目)

●主催:北海道エネルギー懇話会

●共催: 日本エネルギー学会北海道支部

●協賛: 化学工学会エネルギー部会炭素系資源利用分科会

日本鉄鋼協会環境・エネルギー・社会工学部会グリーンエネルギーフォーラム

●定員: 50名

●講演題目:「再生可能エネルギーの導入拡大に向けたベストエネルギーシステムのあり方」

国立研究開発法人 産業技術総合研究所

福島再生可能エネルギー研究所

所長代理 坂西欣也

(兼務:日本大学工学部 客員教授)

2011 年 3 月 11 日の東日本大震災直後の政府の復興の基本方針を受け、産総研は 2014 年 4 月に郡山市に福島再生可能エネルギー研究所(FREA)を設立した。FREA で研究開発を担う再生可能エネルギー研究センターでは、気候や季節によって変動の大きい太陽光、風力エネルギーだけでなく、再生可能エネルギーの貯蔵・輸送による安定供給に必要な水素キャリア技術、ベース電源に位置付けられている地熱と地中熱利用による省エネルギー技術、ならびに再生可能エネルギー大量導入のために必須なスマートグリッド・統合システム技術の開発に取り組んでいる。本講演では、これらの研究概要を紹介すると共に、福島第一原発事故直後の除染等の影響で FREA の研究課題に含まれていない未利用バイオマスを活用した熱電併給システムの研究開発状況を概説する。また、今後の脱原子力や化石資源代替の一翼を担うバイオマスエネルギーの役割と次世代のエネルギー資源を含むエネルギーベストミックスの方向性について議論したい。

- ●参加費:無料
- ◆参加申込要領◆
- (1)申込方法:氏名・所属・連絡先(住所,電話番号,電子メールアドレス)を明記の上,下記まで E-mail にて申し込み下さい。
- (2)申込締切:2015年10月15日(木)
- (3)申込先・問合せ先: 〒060-8628 札幌市北区北 13 条西 8 丁目

北海道大学エネルギー・マテリアル融合領域研究センター

日本エネルギー学会北海道支部事務局(担当:松永友紀・坪内直人)

E-mail: yukimatsunaga@eng.hokudai.ac.jp TEL:011-706-6850